

「音声が見える空手」が実現 第1回JDKF.空手道競技大会を開催

全日本ろう者空手道連盟（以下、JDKF.）は2月4日（土）、東京都江東区のBumB東京スポーツ文化館にて、ろう者によるろう者のための「第1回JDKF.空手道競技大会」を開催しました。JDKF.は空手をしている聴覚障害者を中心に選手同士の交流を深め、技術向上していくことを目的に2016年10月に発足されました。この大会には選手をはじめ、役員、来賓、審判員、スタッフ、観戦者を含めて約80人が参加しました。

選手は、幼児からシニアまで約40人が出場。うち聞こえる選手も11人出場し、開催地の東京をはじめ、奈良、大阪、埼玉から集まった選手は試合前後に交流し、技術や知識の情報を交換しながら切磋琢磨して稽古の練習に励んでいました。

会場では、視覚的な情報を保障するための様々な工夫が凝らされていました。合図を知らせるライト、審判員が競技開始を手話で伝えたり、選手が申告する形名を表示ボードで提示する等、視覚的な情報保障がなされていました。このおかげで、ろうの選手も集中して試合に臨むことができました。

JDKF.は、大会開催だけでなく、ろう者による空手道の普及・啓発活動もしています。今回は、第一回の大会だけに、様々な課題が出ましたが、JDKF.は、この大会で得たものを大きく感じており、様々な反省を活かした上でさらに、来年、第2回大会を開催する予定です。

大会結果：

幼児形：優勝 上野聡介 準優勝 椿志龍 3位 岡海尋・柴田想礼
小1～3年形：優勝 北村七海 準優勝 上野瑞稀 3位 今吉鈴・木村優歩
小4～6年形：優勝 佐藤小春 準優勝 江浦心輝 3位 金子陽音・森永うらら
中学生形：優勝 湯澤葵 準優勝 石井優唯子
一般形：優勝 北村陽 準優勝 澤井裕美 3位 高橋聖・竹下晃澄
幼児組手：優勝 柴田想礼 準優勝 阿部桜子 3位 手塚叶愛・木村凰希
小1～3年組手：優勝 佐藤柊成 準優勝 木村優歩 3位 覺來 亜衣菜
小4～6年男子組手：優勝 江浦心輝
小4～6年女子組手：優勝 佐藤小春 準優勝 金子陽音 3位 森永うらら・森ころ
中学生組手：優勝 湯澤葵 準優勝 石井優唯子
一般男子組手：優勝 北村陽 準優勝 竹本有吾 3位 濱田心平・竹下晃澄